進捗状況(26頁~)を

ご覧になる際の参考

進捗状況 28 頁

【全体目標 I 】科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 (1次予防、がん検診)

(1)がんの1次予防(発生リスクの低減) (1次予防)

最終アウトカム				状 況		数値目標			頁	備考			
	中間アウトカム			状 況									
		具体的施策	実施主体	重点 施策		取組状況	番号	内容		傾向			
股終 1	がん!	⑦【最終アウトカムの状況	況】	7		がんは、計画策定時に比べて減少し 大腸・肺・子宮頸・乳がんは増加し	数 2	年齢調整罹患率	低減	*	30		最終アウトカム
	[7				1日の野菜摂取量が350g以上の者の割合は、男性で約4割、女性で約3割を占めている。また、1日の食塩摂取量が8g以下の者の割合は、男性で約2割、女性で約	数 3	成人の喫煙率	低減	中間年 の値な し	35	令和4年年度 調査実施予定		
		がんの発生リスクがあると科学でいる生活習慣等が改善してい	8	証され	4割を占めている。(平成28年県民健康・ 栄養調査) 1日に30分以上軽く汗をかく運動を週2 以上している者の割合は、男性で約3 せで約2割を占めている。(平成28 、企原・栄養調査)		数 4	生活習慣のリスクを高 める量を飲酒している 者の割合	低減	中間年の値なし	36	令和 4 年年度 調査実施予定	中間アウトカム
		Ⅲ章評価へ(53 頁①) 「「」 生活習慣のさらなる改善	伏況)	-	 ©	しまね健康寿命延伸プロジェクトに おいて、「運動の促進」及び「食生 活の改善」を重点に健康づくりの取 組を強化	_	-	_	_	36		
		施策 喫煙・アルコール健康障が 2 い対策のさらなる推進	県	-	0	たば、対策取組宣言及び禁煙支援薬局、の登録や、街頭キャンペーン並 ルイベント及び広報誌等により、 煙や受動喫煙防止、適正飲酒の周知啓発を実施	数 5	敷地内・施設内禁煙、 完全分煙を実施してい る事業所の割合	完全実施	中間年の値なし	36		
		施策 施策 3 圏域では、罹患・死亡状況 などから重点的に取り組む がん種を決定し、そのがん のリスクとなる生活習慣の 改善に取組む	県、 市町	* /	0	圏域ごとに重点的に取り組むがん種 を定め取組を推進する、圏域がん対 策推進事業を実施	_	-	-	中間年の値なし	37		具体的施策
		施策 事業所と連携した情 の実施		_	0	従業員の健康づくり・健康経営に取り組み、特にがんの1次予防、がん 核診受診促進、仕事と治療の両立支 援を行う事業所を「しまね今まめな カンパニー」として認定登録し、 業所が取り組む優良事例を県のHF 取り上げる等の支援を実施	数 6	しまね☆まめなカンパ ニー登録事業所数	増加	*	37		

⑤【具体的施策の取組状況】

Ⅲ章評価へ(53頁②取組)

③【具体的施策の評価】

- ①【取組状況】と
- ②【数値目標の傾向】から、◎
- 〇AXで評価しています。

①【具体的施策の 取組状況】

3年間の取組をまとめています。(70頁~)

②【数値目標の傾向】

3年間の数値の状況(102頁 ~)を基に、計画策定時と中間年、目標値を比較して中間年の傾向を矢印で表現しています(38頁~)。

評価(50頁~)を

ご覧になる際の参考

評価 53 頁

【全体目標Ⅰ】

科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

(1次予防、がん検診)

1. 進捗状況

(1) がんの1次予防(発生リスクの低減) (1次予防)

中間アウトカムごとに記載しています。

ア)生活習慣病等の改善

「中間アウトカム]

1 がんの発生リスクがあると科学的に実証されている生活習慣等が改善している

①状况

- ・1 日の野菜摂取量が350g以上の者の割合は、男性で約4割、女性で約3割を占めている。また、1日の食塩摂取量が8g以下の者の割合は、男性で約2割、女性で約4割を占めている。(平成28年県民健康・栄養調査)
- ・1日に30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上している者の割合は、 男性で約3割、女性で約2割を占めている。(平成28年県民健康・栄養調査)

②取組

- ・しまね健康寿命延伸プロジェクトにおいて、「運動の促進」及び「食生活 の改善」を重点に、県民自ら健康づくりに取組めるよう環境整備を進めた。
- ・たばこ対策推進宣言及び禁煙支援薬局の登録拡大に向けた周知や、適正 飲酒に関する周知をイベントや広報誌等で実施した。
- ・圏域単位で定めた重点的に取り組むがん種に関連する取組や、しまね☆ まめなカンパニーを通じた取組等を実施した。

3課題

・県民が主体的に食生活や運動、たばこや飲酒などの生活習慣改善に取り 組めるよう、引き続き普及啓発に取り組む必要がある。

4【①状況】

Ⅲ章進捗状況の「中間アウトカムの状況」です。(28 頁~)

⑤【②取組】

Ⅱ 章進捗状況の「施策ごとの取 組状況」をまとめたものです。 (28 頁~)

6 【課題】

中間アウトカムごとの課題です。

評価 55 頁

最終アウトカムごとに 記載しています。

2. 進捗状況の評価及び今後の取組

(1) がんの1次予防(発生リスクの低減) (1次予防)

[最終アウトカム]

1 がんに罹患する者が減っている

胃がん及び肝がんの年齢調整罹患率は減少しているが、大腸がん、肺がん、子 宮頸がん、乳がんは増加している。

予防できるがんへの罹患を減らすため、各施策に取り組むとともに、以下について重点的に取り組む。

- ・さらなる生活習慣改善への取組
- ・圏域単位で定めた重点的に取り組むがん種への取組

⑦【状況】

Ⅱ 章進捗状況の「最終アウトカムの状況」です。(28 頁~) ※一部追記あり

⑧【重点施策】

後期に重点的に取り組む施策で す。(後期の重点施策)